

## 【国東市教育委員会教育長賞】

### 私の思っていた「税」

国東市立国見中学校 三年 蔵本 桃愛

私は先週、税について授業で学びました。自分で税のことについて調べたり、質問したりすることはなかったのですが、いろんなことを学ぶことができました。

まずは、税の種類についてです。私が知っていた税の種類は、「消費税」「所得税」「相続税」の三つのみでした。実際には、約五十種類の税があることを知りました。

そして、職業、年齢などによって税をおさめる額がちがうことです。税金の種類によっては支払い能力に応じた公平な負担をしなければならぬ「応能負担の原則」があることを知りませんでした。

この二つを知ったことによって、私はなぜいろんなものに税がついてくるのかが気になりました。あまり理由もないまま税がついているのかなと思っていましたが、大事な理由がありました。私の中で一番身近な消費税の導入された理由を調べてみると、「税全体のバランスをとるため」「個別間接税の問題点を解決するため」「高齢化社会の財源を確保するため」でした。他にも理由はありましたが、調べてみたなかで一番取りあげられていたのはこの三つでした。それ以外にも所得税、相続税、自動車税やふる

さと納税などにも大切な理由があり、税がつけられていました。約五十種類の税全てにこのような理由があることを知り、私の思っていた、考えていた税と全然違うなと思いました。

先週の税の授業を通して、私は税のことについて知らないことばかりでした。税をおさめることで、自分自身や自分の家族などを守ることができる、安全・安心な生活を送ることができる二つの大切なことを守るために税をおさめることの大事な内容を、自分がないとも知識を得ることができていないまま就職し、税について学ばなかったことを後悔してしまうことがないように授業で知ることができてよかったです。

私たち中学三年生は、三年後、四年後には高校を卒業したあと、大学を卒業したあとなど、もう少しで就職する人がほとんどだと思います。国が決めている約五十種類の税全ての暗記はしなくても大丈夫だと思いますが、税についての知識、今の日本については学ばなければならないと思います。

救急車や消防車のお金、道路を整備するためのお金や、学校の机やいす、教科書、プールなど、自分たちの命を守るために払わないといけないお金、自分が楽しく学習するために必要なお金を税金で払っていると思うと、自分も大切に、感謝をしながら払っていききたいと思います。そして、自分や他の家族を守るために今まで、そしてこれから、私が就職し、自立ができるまで払っていく自分の両親に感謝をしながら、明るく楽しい生活を送っていききたいと思います。